

ひらの ふざん

常設展示 平野富山 —清水が生んだ彩色木彫の名匠

於: 静岡市清水文化会館マリナート ※写真撮影はご遠慮下さい。

テーマ: 富山のお雛様

令和7年11月～令和8年2月 ※月曜休館

今期は、2018年に静岡市が収蔵した平野富山の《稚児雛》(no.1)を一堂に紹介します。本作は内裏雛、官女、五人囃、隋臣、仕丁、桜橋に一対の舞楽人形が加えられた総数19点の豪華な雛飾りです。いずれも稚児髷を結った姿で、愛らしい表情を湛えています。

中でも、春の日に舞い遊ぶ蝶を表した雅楽「胡蝶」を主題とした舞楽人形は、蝶の羽をかたどった極彩色の羽根を背負い、冠と手に山吹の枝を携えた華やかな装いです。ノミ跡を消した簡略化されたフォルムですが、手や素足は細やかに造形され、またいずれの雛も頭、手足は別製で胴に差し込む構造となっています。

本作は個人が所有していたもので、昭和の初めに初節句の贈り物として都内の百貨店で購入され、大切に飾られてきたと伝わります。作品にはいずれも富山初期の号「鎮國」の刻銘や墨書が確認されており、彫技・彩色ともに富山の早熟した才能が窺い知れる優品です。

本展ではそのほか、富山の収集品から陶磁器も紹介します。あわせてお楽しみください。

【出品リスト】

作家名	作品名	制作年	材質	所蔵
1 平野富山	稚児雛	昭和時代初期	木、彩色	静岡市
2 平野富山	吉祥天	昭和52年～平成元年頃	木、彩色	静岡市
3 平野富山	斜光 <small>※原型は 第5回新日本展出品作</small>	昭和37年 <small>※FRPは没後制作</small>	FRP	静岡市

■のぞきケース

作品名	制作年代	材質	所蔵
4 青花花唐草文皿	清代後期	磁器	静岡市 / 平野富山コレクション
5 染付花卉文蕎麦猪口	江戸中期	磁器	静岡市 / 平野富山コレクション
6 青花山水鳥図輪花碗	清代後期	磁器	静岡市 / 平野富山コレクション